

「第2回 GIFU IDEA PITCH CONTEST」開催

会場：当所4階 常議員会室

3月1日、岐阜商工会議所と岐阜市の主催で、新規創業等を目指している方や創業後5年未満の事業者、新規ビジネスプランやビジネスアイデアをお持ちの方を対象に、岐阜連携都市圏のアントレプレナーシップ(起業家精神)を高めることを目的とした「GIFU IDEA PITCH CONTEST」を開催しました。厳選な審査を経て、当日は6名の登壇者が、関係者含めて約30名近い観覧者の前で、事業プランならびに熱い想いを発表しました。

登壇者の多くが、社会課題の解決に向けたビジネスプランを考えており、最優秀賞のAnreal Twin株式会社 樋上裕起さんは、CT画像を活用したAIによるシミュレーションを行えるシステムの構築を進め、医療従事者や患者さんの手術に係る負担の軽減、ひいては手術の簡略化による医療廃棄物の削減を掲げられていました。

今回で2回目を迎える本コンテストですが、大変多くの方に応募いただき、岐阜県のアントレプレナーシップの高さを実感しました。今後も地域の活性化に繋がるようスタートアップの育成を支援してまいります。



受賞者の声



最優秀賞

Anreal Twin 株式会社 樋上 裕起 さん(左) 発表テーマ AIによる心臓血管カテーテル治療支援システム開発

内容 心臓血管カテーテル治療について、AI技術を導入し、適格な器具・手術を選択、手術支援プログラムを構築することで、医療従事者の負担を軽減、治療の成功率を向上させられる医療システムの確立。

今回発表したビジネスプランは、患者の皆様と同僚・メディカルスタッフに必ず貢献できるものになると考えています。また、心疾患の治療で使用するカテーテルは医療廃棄物のなかで最も割合の高いプラスチックごみですが、微生物の動きで分解されないため地球上に溜まり続けてしまいます。カテーテルは使い捨ての医療器具であり、治療中のトライ&エラーに応じて廃棄量が増えます。そのため、このナビゲーションシステムを確立させてカテーテルの廃棄を少なくすることは、地球全体のことを考えるプロジェクトでもあると認識しています。今後、このシステムを世界中に広められるように、ぜひこの岐阜から頑張っていきたいです。



優秀賞

青木 俊輔 さん(左)

発表テーマ

医療介護従事者を書類送付業務から解放し、患者や利用者に向き合う時間を生むDXツール「MEDISY」

内容

在宅医療・介護従事者が日常的に行う煩雑な書類送信業務を効率化するDXツール「MEDISY」の提供。従来FAXや郵送等、紙媒体で行っていた業務をデータ化し医療従事者の負担軽減を図るビジネス。



優秀賞

株式会社ころび

山本 祐揮 さん(左)

発表テーマ

迷惑営業を撲滅！信頼と効率を両立する紹介プラットフォーム

内容

名刺やSNSの情報をデータベースにまとめ、それらを活用し「誰がどの会社のどんな人を紹介できるか」を簡単に探せるプラットフォーム「Cocorobi Keyman」を提供。営業プロセスを効率化させるツールを提供するビジネス。



審査員賞

一般社団法人MEDAR

田中 康暉 さん(左)

発表テーマ

高校生シンクタンクー高校生の探求心やチャレンジを地域の価値にするプラットフォームー

内容

高校生の探求心やチャレンジを地域の価値とした、高校生シンクタンクの運営。企業と高校生が一丸となって、地域の課題解決や企業の新規事業立案、社会調査などに取り組めるようなプラットフォームを運営するビジネス。

